

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 6 月 22 日 (2017.6.22)

【公表番号】特表 2015-519428 (P2015-519428A)

【公表日】平成 27 年 7 月 9 日 (2015.7.9)

【年通号数】公開・登録公報 2015-044

【出願番号】特願 2015-507490 (P2015-507490)

【国際特許分類】

C 1 1 D 3/33 (2006.01)

C 1 1 D 3/37 (2006.01)

C 1 1 D 17/06 (2006.01)

A 4 7 L 15/42 (2006.01)

【F I】

C 1 1 D 3/33

C 1 1 D 3/37

C 1 1 D 17/06

A 4 7 L 15/42 Z

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 29 年 5 月 15 日 (2017.5.15)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 1 2 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 1 2 8】

I . 2 本発明による配合物の製造

I . 2 . 1 本発明による配合物 2 から 1 0 及び比較配合物 C 1 の製造

表 2 に示された通りの修飾ポリエチレンイミン (B) を用いた。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 1 3 9

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 1 3 9】

清浄化のために、グラスは、食器洗い機の上部陶器バスケットに配列した。用いた食器洗い洗剤は、それぞれの場合に、表 1 及び表 3 に示された通りの、本発明による 25 g の配合物、又は 25 g の比較配合物であり、表 1 及び表 3 は、それぞれの場合に、本発明による配合物の活性成分 (A . 1)、ベース混合物、ケイ酸塩 (C . 1 又は C . 2) 並びに化合物 (D) 又は (E) 及び (B) の明細を記載する。洗浄は、55 のクリア - リンス (c l e a r - r i n s e) 温度で行った。水の硬度は、それぞれの場合に、0 から 2 ° ドイツ硬度の範囲にあった。洗浄は、それぞれの場合に、100 回の洗浄サイクルで行った、すなわち、プログラムは、100 回実行されるようにした。評価は、100 回の洗浄サイクル後に、質量測定及び目視で行った。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 1 4 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 1 4 5 】

線状腐食

L 5 : 目に見える線はない

L 4 : 非常に少数の部分における僅かな線の生成、細い線状の腐食

L 3 : 少数の部分における線状腐食

L 2 : いくつかの部分における線状腐食

L 1 : ひどい線状腐食

ガラスの曇り

T 5 : 目に見える曇りはない

T 4 : 非常に少数の部分における僅かな曇り

T 3 : 少数の部分における曇り

T 2 : いくつかの部分における曇り

T 1 : 実質的に全てのガラス表面に渡るひどい曇り

評価の間、中間の等級（例えば、L 3 ~ 4）もまた許容された。